

★二酸化炭素排出削減の流れで注目を浴びるカーボンリサイクル。
二酸化炭素は何にどう利用できるのか?CCUの最新動向をまとめた必読の一冊!

二酸化炭素利活用技術 ～CO₂削減に向けた最新研究～

●発行 2022年1月 ●定価 63,800円(税込(消費税10%)) B5判ソフトカバー 270ページ

CO₂利活用技術を手法ごと×生成物ごとに細かく解説!技術から最新動向までよくわかる!
藻類や微生物による有価物変換/触媒による有価物変換/電気分解による有価物変換
化学品/メタン(メタネーション)/efuel/コンクリート/農業...CCUの最新動向は?

CO₂の活用を考える前に...CO₂排出の動向、法規制動向は?排出量ってどう計算する?
二酸化炭素利用にはどれくらいコストがかかる?知っておきたい前提知識もよくわかる

カーボンリサイクルのもう一つの柱、回収技術の進展は?

二酸化炭素利用に欠かせない水素技術の進展とコストは?関連技術の動向もしっかり解説

各企業、自治体の実際の取組も紹介!世の中の流れを取り込もう

抜粋目次【詳細な確定目次はHPをご確認ください】

第1章 二酸化炭素排出削減の現状と二酸化炭素利用をめぐる動向	第3項 微生物電気化学による二酸化炭素からの有用物質生産
第1節 二酸化炭素排出を取り巻く最近の状況	第4項 触媒による二酸化炭素の有価物変換
第2節 二酸化炭素の排出削減に関連する日本国内の法制度について	第5項 CO ₂ 還元を駆動する人工光合成技術
第2章 二酸化炭素利活用に取り組むために考えておくべきこと	第6項 電気分解法を用いたCO ₂ 燃料・資源化技術(CCFR法)
第1節 自社の排出量の計算と実質ゼロに向けた考え方	第2節 生成物から考える二酸化炭素利用
第2節 二酸化炭素利用でかかるコストとは	第1項 オレフィン 第2項 メタンの生成と燃料利用
第3章 関連技術の最新動向	第3項 e-fuel 第4項 合成燃料
第1節 CO ₂ 分離・回収技術の進展	第5項 Power to Gasとカーボンリサイクル
第2節 水素技術の進展とコスト	第6項 炭酸塩製造、コンクリート製品等への二酸化炭素の利用
第3節 化学品製造における二酸化炭素排出低減技術	第7項 微細藻類の養魚飼料原料としての利用可能性
第4章 二酸化炭素利用技術各論	第8項 農業における二酸化炭素の有効利用
第1節 手法から考える二酸化炭素利用	第5章 事例と採算性向上・成功のためのヒント
第1項 藻類による二酸化炭素吸収	第1節 電源開発における二酸化炭素利用の取組
第2項 微生物による二酸化炭素固定と利用	第2節 熊谷組におけるCCU技術実用化に向けた基礎研究の取組
	第3節 低濃度CO ₂ からの有用物質の直接合成
	第4節 地方自治体(佐賀市)における二酸化炭素利用の取組と可能性

☆☆さらに詳細な目次をHPに掲載中!ぜひご確認ください☆☆

「情報機構 BC220101」と検索! または <https://johokiko.co.jp/publishing/BC220101.php>

執筆者一覧【敬称略・順不同】●IHI 鎌田博之 ●弁護士法人イノベンティア 町野静 ●ウェストボックス 小川晶子
●早稲田大学 中垣隆雄 ●エネルギー総合工学研究所 酒井奨 ●広島大学 市川貴之 ●中部大学 藤田照典 ●三井化学 市川真一郎
●ちとせ研究所 吉村智大 星野孝仁 ●広島大学 渡邊研志 秋庸裕 ●熊谷組 中村孝道 ●群馬大学 竹田浩之 ●Eプラス 廣田武次
●INPEX 若山樹 ●SOKEN 古野志健男 ●成蹊大学 里川重夫 ●日本エネルギー経済研究所 柴田善朗 ●東北大学 飯塚淳
●ちとせ研究所 松崎巧実 ●キヤノングローバル戦略研究所 堅田元喜 ●電源開発 佐藤延介 ●熊谷組 酒井祐介 城山真恵加
●東ソー 内田雅人 松本清児 羽村敏 ●産業技術総合研究所 竹内勝彦 小泉博基 松本和弘 深谷訓久 崔準哲 ●佐賀市 前田修二

★書籍申込書 FAX: 03-5740-8766、または、→<https://johokiko.co.jp>にて
※FAX番号はくれぐれもお間違えの無い様お願い致します。

- (書籍申し込み要領)
◎右記記入の上、FAXでお申込を承ります。
◎お申込書を確認次第、書籍、請求書および振込要領をお送りいたします。
◎未発刊の書籍をお申込の場合、申込書を確認次第、受領書をお送りいたします。
発刊時に弊社より書籍、請求書および振込要領をご送付いたします(送料は弊社負担)
◎お支払いは請求日翌月末日までに、銀行振込にてお願いいたします。原則として領収証の発行はいたしません。
◎振り込み手数料はご負担ください。

書籍名【BC220101】HP 二酸化炭素利活用技術～CO ₂ 削減に向けた最新研究～ 書籍		冊数 冊 ※記入の無い場合は1冊
会社名		
所属部課・役職等		
申込者氏名	TEL	FAX
E-MAIL	上司役職・氏名	
住所〒		
備考		
ご案内をご希望の場合は今後の案内方法にレ印を記入下さい(複数回答可) <input type="checkbox"/> e-mail <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> 郵送		

ご連絡頂いた、個人情報は弊社商品の受付・運用・商品発送・アフターサービスのため利用致します。今後のご案内希望の方には、その目的でも使用致します。
今後のサービス向上のため「個人情報の取扱に関する契約」を締結した外部委託先へ、個人情報を委託する場合があります。個人情報に関するお問合せ先 policy@johokiko.co.jp